

開催年月日 令和3年6月23日(水)
 質問者 日本共産党 菊地 葉子 議員
 答弁者 知事 鈴木 直道
 答弁者 新型コロナウイルス感染症対策監 原田 朋弘

質問内容	答弁内容
<p>一 新型コロナウイルス感染症対策等について</p> <p>(二) ワクチン接種について</p> <p>次に、ワクチン接種についてです。6月21日現在、道内では、医療従事者で二回目の接種率が94%、高齢者では一回目が37%、二回目の接種は10%に過ぎません。裏付けのない「目標・期日」に踊らされることなく、希望する人すべての接種に向け、実態に即したロードマップを示すべきと考えますがいかがか伺います。</p> <p>(三) 大規模検査等の抜本的拡充について</p> <p>この先懸念されるのが変異株の拡大であり、迅速につかむためには社会的検査とモニタリング検査の拡充が必要です。</p> <p>第5波への備えとして感染対策をワクチン頼みせず、高齢者施設・医療機関などに対する頻回・定期的な検査とともに、無症状感染者、初期症状感染者を見つけ出し、保護することが重要となりますがどのように取り組むのか、伺います。</p>	<p>【新型コロナウイルス感染症対策監】(ワクチン等予防対策班)</p> <p>ワクチン接種についてでございますが、現在、道では、国に対し、ワクチンの供給スケジュールや供給量、ワクチンの対象年齢の拡大を踏まえた接種の進め方などについて、早期に示していただくとともに、円滑に接種を進めるための必要な財政支援等について要望しておりまして、今後、国からの情報を踏まえ、接種を希望する道民の皆様が、1日でも早く接種を受けられるよう取り組んでまいります。</p> <p>【知事】(医療・検査体制班)</p> <p>検査の実施についてであります。道では、この感染症の早期探知や早期介入により、感染拡大防止対策を適確に進めるためには、効果的かつ効率的なPCR検査の実施が重要であると考えております。</p> <p>このため、これまで集団感染が多く発生している高齢者施設等において、複数の集団感染が発生するなど、感染拡大が見られる地域においては、これらの従事者などの皆様を対象に幅広い検査を実施するほか、障害者支援施設や通所系の事業所の従事者の皆様を対象とし、検査を実施することとしたところであります。</p> <p>道としては、今後とも、これらの取組を進めるほか、国が実施するモニタリング検査に積極的に協力するとともに、医療機関等に配付される抗原簡易キットも活用し、感染が疑われる方や濃厚接触者の方など、検査の必要な方々が、より迅速で、円滑に検査を受けられるよう、検査体制の充実や強化に取り組んでまいります。</p>